



本物力こそ桑名力

市長定例記者会見

令和7年2月3日

桑名市

市議会定例会[3月]

提出議案の概要について



本物力こそ桑名力



本物力こそ桑名力

令和7年度当初予算案

安心と夢のある未来を拓く成長予算

安心と夢のある未来を拓く成長予算



本物力こそ桑名力

令和7年度当初予算は、「みんなで支え合うまちづくり」を進め、本市に暮らすすべての人がウェルビーイングを実感できる共生社会をつくりあげる過去最大の **安心と夢のある未来を拓く成長予算** である。

「誰一人取り残さない社会」の実現

「時代の変化に対応した行政」への改革

「安定した財政基盤の確立」

桑名市人口減少対策
パッケージの推進

重点プロジェクトの
推進

一般会計当初予算

総額 662.3億円

- ・令和6年度当初予算と比べて22.8億円（3.6%）増

各会計当初予算の規模

| | 予算額 | (前年度比) |
|------|-----------|------------|
| 一般会計 | 662.3億円 | (+ 3.6%) |
| 特別会計 | 299.3億円 | (+ 3.7%) |
| 企業会計 | 169.9億円 | (+ 6.0%) |
| 総計 | 1,131.5億円 | (+ 4.0%) |

条例の改正

- 桑名市特別会計条例の一部改正
- 桑名市財政調整基金条例等の一部改正
- 桑名市学校条例の一部改正

令和7年度当初予算の規模

◎ 一般会計当初予算の規模

令和7年度 一般会計当初予算 662.3億円

(令和6年度対比 22.8億円、3.6%の【増加】)

当初予算規模の推移

| 当初予算 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 予算額 | 520.3億円 | 526.7億円 | 543.7億円 | 639.5億円 | 662.3億円 |
| 増減率 | 2.4% | 1.2% | 3.2% | 17.6% | 3.6% |

～ 当初予算においては、過去最大の規模となる成長予算 ～

市税の状況(令和7年度当初予算)

◎ <歳入>市税の状況

市税収入は、前年度対比11.8億円、5.4%【増】の232.0億円

*市民税 108.1億円 (R6 99.7億円、+8.4%)

個人 96.0億円 (R6 87.6億円、+9.6%)

※昨年度、減税分7.0億円は地方特例交付金で要求

法人 12.1億円 (R6 12.1億円、±0.0%)

*固定資産税 99.6億円 (R6 96.5億円、+3.2%)

土地(現年) 31.4億円 (R6 32.0億円、▲1.9%)

家屋(現年) 44.3億円 (R6 42.9億円、+3.3%)

償却資産(現年) 22.8億円 (R6 20.4億円、+11.8%)

*軽自動車税 3.9億円 (R6 3.8億円、+2.6%)

*市たばこ税 9.0億円 (R6 8.8億円、+2.3%)

*入湯税 0.7億円 (R6 0.7億円、±0.0%)

*都市計画税 10.8億円 (R6 10.8億円、±0.0%)

令和7年度当初予算における取組



みんなで支え合うまちづくり

- ①「誰一人取り残さない社会」の実現
- ②「時代の変化に対応した行政」への改革
- ③「安定した財政基盤の確立」

- ・子どもたちへの政策
- ・あらゆる世代のウェルビーイング

etc

- ・新時代の国際化
- ・DX・GXの推進
- ・防災・減災への取り組み
- ・働きやすい環境の構築

etc

- ・大山田PAにおけるスマートインターチェンジの推進
- ・企業誘致の取り組み

etc

桑名市人口減少対策パッケージの推進

フェーズ1

「流入促進」

- ・生産年齢人口の外部からの流入促進

フェーズ2

「定着環境整備」

- ・生産年齢人口が子育てしやすい環境の整備

フェーズ3

「流出抑制等」

- ・子ども・若者の考えに寄り添い、将来の生産年齢人口の獲得

重点プロジェクトの推進

- ・多度地区小中一貫校整備
- ・桑名駅周辺整備

- ・教育ICT環境整備
- ・消防本部機能高台移転

etc

①「誰一人取り残さない社会」の実現

《新規》

子どもの夢・未来創造事業費



本物力こそ桑名力

令和7年度当初予算額

492万5千円

子どもたちの体験機会の確保・体験格差の是正

多様な人材が
講師となる

小・中学校、学童、ふれあい教室等を対象とした

体験MENUの作成



体験の一覧をオンライン上でメニュー化！
タブレット等から学校の先生等が簡単に申し込めるようにする。



子どもの想い



R6に実施した若者の意見を聞くワークショップに参加した大学生からの意見

自分が子どもの頃に…

- ・世界がもっと広いことを知りたかった。
- ・人生の選択肢がたくさんあることを知りたかった。

学校外での体験は、子どもが体験したくても、親の許可がなければ体験できない場合も。

学校の先生



子どもたちに色々な体験をさせたい！
でも…

- ・普段の授業だけで手いっぱい、新しいことが考えられない。
- ・たくさん案内をもらうけど、時間がなくて整理できない。

市役所による小・中学校への体験授業



桑名市議会による議会体験



子ども総合センターによる保健師体験

+

外部の講師

※起業家、金融のプロ等による
体験授業

すべての子どもたちの
体験機会の確保・体験格差の是正
+
先生の働き方改革

体験の一例

①「誰一人取り残さない社会」の実現



病児保育支援システム導入事業費

386万1千円

- 利用者の利便性向上や、病児保育関連業務を効率化によるDXの推進を目的に、市内病児保育施設2施設において病児保育支援システムを導入する。

依存症対策事業費

100万円

- 市民の健全な生活を確保するため、市独自の依存症対策として、未然防止対策の実施、相談体制の整備、重症化予防支援を行う。

②「時代の変化に対応した行政」への改革

《 継続 》

多文化共生推進事業費



本物力こそ桑名力

令和7年度当初予算額 1,479万3千円

◎外国人支援コンシェルジュサービス

本市に転入する外国人へ向けた生活オリエンテーションを実施するとともに、外国人住民の方が生活していく上で直面する様々な課題を把握し、必要な行政サービス等へつながるよう支援を行う。外国人人材及びタブレットを活用したオンライン対応の拡充。



- ◎多言語電話通訳サービス
- ◎外国人住民との交流の場づくり

- ◎災害時外国人住民サポート事業
- ◎日本語指導ボランティアの育成



多文化共生社会への環境整備

日本人にも外国人にも優しいまちづくり

グローバル社会を実現し、持続可能なまちへ



②「時代の変化に対応した行政」への改革

《 継続 》

グローバル人材育成事業費



令和7年度当初予算額 1,100万円

◎桑名市海外留学支援奨学金(補助金)

- 対象者：桑名市在住または桑名市出身で30歳以下(中学生以上)の学生

| | 中学生・高校生コース | 大学生・大学院生等コース |
|---------|--|--------------------|
| 対象となる留学 | 原則として、15日以上 *内容によって15日未満の留学も対象 | 15日以上 |
| | 交換留学、語学留学、芸術・スポーツ留学、調査・研究、 その他、異文化体験プログラム 等 | |
| 対象経費 | 渡航費・授業料(参加費・教材費等含む)・滞在費 等 | |
| 支給金額 | 10万円 | 20万円/月 *上限100万円 |

●R6年度実績

- ・交付決定 : 36名 (中高生コース17名、大学生等コース19名)
- ・主な留学先 : アメリカ、カナダ、フィリピン、イギリス、オーストラリア、中国、ドイツ、フィンランド など

世界を視野に未来を創造できるグローバル人材を育成し、本市の国際化を推進するため、世界に羽ばたく若者を応援します



②「時代の変化に対応した行政」への改革



本物力こそ桑名力

防災拠点施設機能拡充事業費

1億3,800万円

- 備蓄物資を拡充していくうえで、新たな倉庫を建築するとともに、停電時にも一部の機能を維持するため、太陽光パネルや蓄電池の設置等を行う。

カスタマーハラスメント防止対策事業費

377万5千円

- 誰もが安心して働くことができ、事業活動ができる環境を確保するため、市民生活の向上と市内経済の健全な発展に資することを目的に、カスタマーハラスメント防止対策事業を実施する。

③「安定した財政基盤の確立」

《 継続 》

スマートインターチェンジ等整備事業費



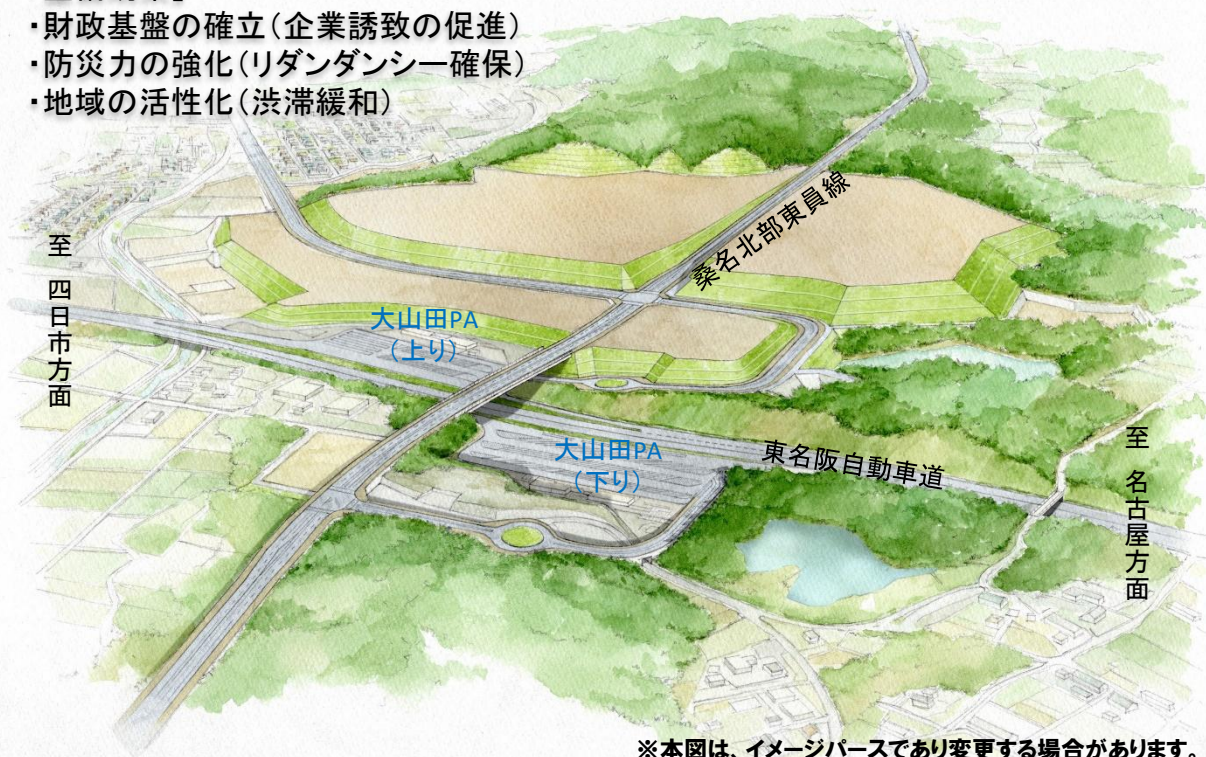
本物力こそ桑名力

令和7年度当初予算額 2億1900万円

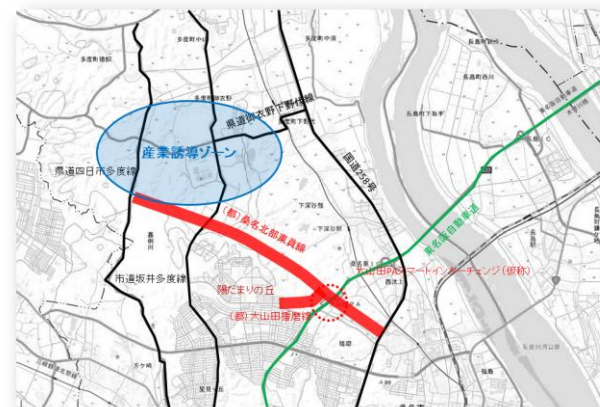
企業誘致の促進、自動車交通の広域的分散や渋滞緩和を図る重要な路線として、スマートIC及び桑名北部東員線・大山田播磨線を整備します。

「整備効果」

- ・財政基盤の確立(企業誘致の促進)
- ・防災力の強化(リダンダンシー確保)
- ・地域の活性化(渋滞緩和)



※本図は、イメージパースであり変更する場合があります。



R7 主な事業内容

- ◇道路詳細設計
- ◇橋梁詳細設計
- ◇用地測量



etc

③「安定した財政基盤の確立」

土地区画整理事業補助金

1億5千万円

- 都市計画道路桑名北部東員線を施行地区に含む組合施行の土地区画整理事業に対して補助金を交付し、都市計画道路桑名北部東員線の整備促進並びに工業系企業誘致の促進を図る。

企業誘致推進事業費

1億5,045万6千円

- 本市の企業誘致をさらに推し進めるため、これまでの立地奨励金・定住促進奨励金の取り組みに加え、特に半導体や次世代エネルギー関連分野などの成長分野をターゲットに、重点的な誘致活動を行う。

桑名市人口減少対策パッケージの推進



フェーズ① 流入促進

- ・ 移住・定住促進事業費
- ・ 企業誘致推進事業費

5事業

2億4,123万5千円

8,330万円
1億5,045万6千円 など

フェーズ② 定着環境整備

- ・ 子どもの夢・未来創造事業費
- ・ 選べる桑名子育てリフレッシュ事業費
- ・ 病児保育支援システム導入事業費

16事業

11億859万9千円

492万5千円
7,027万6千円
386万1千円 など

フェーズ③ 流出抑制 等

- ・ 若者施策推進ワークショップ事業費

4事業

1,509万4千円

100万円 など

令和7年度 全25事業 予算総額 13億6,492万8千円

令和7年度当初予算額 56億2,132万8千円

- 桑名市初となる施設一体型小中一貫校である義務教育学校「多度学園」の新校舎が令和8年1月（予定）に竣工する。本年度は新校舎完成に向け事業を進めていく。

多度地区において、設計施工一括発注方式による事業者ノウハウを活かし、小中一貫校を整備している。令和8年4月開校を目指して令和5年11月より工事着手し、令和6年8月に建築工事に着手しております。



スケジュール

| 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|-------|-------|-------|------------|
| 設計 | | | |
| | 造成工事 | | |
| | 建築工事 | | |
| | | | R8.4 開校 |
| | | | 解体工事 |

重点プロジェクトの推進

《 継続 》

土地区画整備事業費

駅西ロータリー
令和7年6月
供用開始



令和7年度当初予算額 19億8,511万6千円

- 桑名駅西土地区画整理事業により、道路・駅前広場・公園・下水道等の公共施設を整備し、住居等の移転補償を行う。

桑名駅西側の地域では、木造密集市街地が連続するなど、早急な都市基盤整備が望まれる状況であるため、道路や駅前広場、下水道等のインフラを整備し、駅西口への円滑なアクセスと住環境の改善を図る。令和7年度は幹線道路と雨水整備を重点的に行う。



重点プロジェクトの推進



本物力こそ桑名力

教育 I C T 環境整備事業費

3億8,354万4千円

- 市立小中学校におけるICT環境の整備を継続的に進める中で、令和元年度に整備した機器等を含むICT環境及び令和2年度に整備した生徒児童一人一台端末の更新を行う。

消防庁舎等再編整備事業費

令和7年
6月供用
開始

1,804万円

- 市民の安全・安心を確保し、さらなる強固な防災体制の確立と市民サービスの向上を図るため、消防本部の高台移転を含む消防庁舎等再編整備を実施し、新庁舎の供用開始に必要な経費を計上する。

小中学校再編計画策定事業費

1,171万2千円

- 人口減少に伴う児童生徒数の減少がもたらす小中学校の小規模化及び学校施設等の老朽化が進行する中、子どもたちにより良い教育環境を提供するため、多度地区を除く（仮称）桑名市立小中学校再編計画の策定を行う。

その他の発表事項



本物力こそ桑名力



本物力こそ桑名力

女性のウェルビーイング推進宣言

※「ウェルビーイング」とは、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念。（厚生労働省ホームページより）

女性のウェルビーイング推進宣言

～すべての女性が“自分らしく輝ける”まちづくり～



桑名市は、“誰一人取り残さない社会”の実現を目指し、すべての女性がこころとカラダを大切にし、自分らしく輝き、幸せを実感できるまちづくりに取り組むことを宣言します。

2025年2月3日 桑名市長 伊藤 徳宇 22

女性のウェルビーイング推進



本物力こそ桑名力

こころ・カラダラボ

今まで見過ごされてきた女性のこころとカラダの不調。

市民だけでなく企業や専門家、学生などが様々な立場からALL KUWANAでその悩みに向き合って、桑名市の人みんながいきいき輝ける、そんなまちになっていくためのラボを立ち上げます。



企業

- ・ラボに企画を提案する
- ・従業員に対して、ラボの考え方を周知する



ALL KUWANA



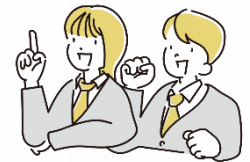
専門家

専門家の視点から女性のこころとカラダの悩みについてアドバイス



企画発信 サポーター

ラボの企画の動画撮影や編集のほか、企画の案内のSNS発信を行う



学生

若い世代からの意見を取り込み、より時代にあった企画にする



ラボってなにをする場所？

- ・桑名市のみんなが女性の不調に向きあえるようになる方法を考える
- ・女性の不調に向き合うためのイベントを企画する



本物力こそ桑名力

桑名市版

エンディングノートの配布

桑名市版エンディングノートの配布



■事業の概要

桑名市では、認知症になったり、医療(延命治療や緩和ケアなど)や介護が必要となった時など、いざという時に備えて、ご自身の希望や想いを書き残しておくための「エンディングノート」を無料で配布します。

このノートは、これまでの人生を振り返りながら、ご自身の気持ちを整理し、終活(元気なうちに人生の最期を考えて準備をしておく)のお手伝いをするものです。

※株式会社鎌倉新書との
官民協働発行により作成



桑名市ホームページから
ダウンロードもできます

元気なうちに備えておく目的

- ・ご家族に突然の別れや意思疎通ができなくなることがあり、「誰に連絡したらいいかわからない」「保険の請求に困った」などの事例があります。
- ・エンディングノートの保管場所をご家族や大切な人に伝えておくことで、いざという時に備えることができます。

桑名市版エンディングノートの配布



配布時期

令和7年2月～ ※数に限りがあります

配布対象

市内在住の人（おおむね65才以上）

配布場所

介護高齢課(市役所1階窓口)
地域包括支援センター

エンディングノートに書くこと

- ・介護や医療に関する希望
- ・不動産などの財産に関すること
- ・デジタルデータに関すること
- ・お葬式やお墓に関する希望
- ・ご家族や大切な人へのメッセージなど

「エンディングノート書きましたカード」を活用し、大切な人やご家族に伝えるように、保管するように啓発していきます。

私はエンディングノートを書きました。

●しまっている場所は
です。

年 月 日 氏名：

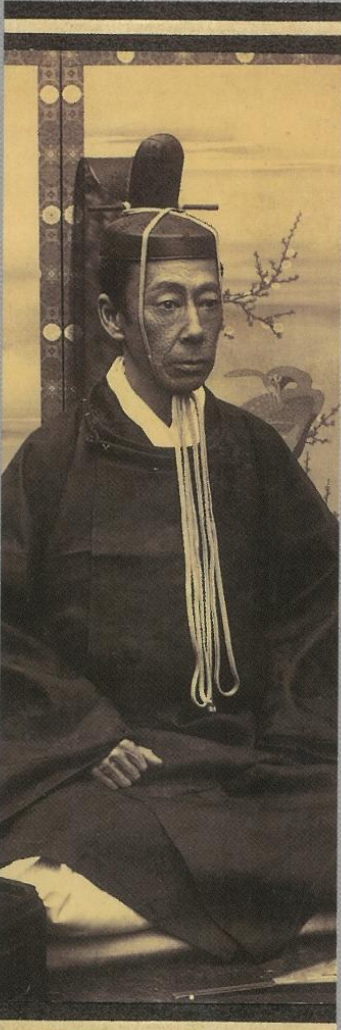
(見本)



松平定敬京都所司代就任160年記念講演会 第二弾「坂本龍馬暗殺と桑名藩」



本物力こそ桑名力



| | |
|---|------|
| 所 | 京 |
| 司 | 都 |
| 代 | ●●●● |

Kyotoshoshidai Matsudaira Sadaaki

| |
|---|
| 松 |
| 平 |
| 定 |
| 敬 |

松平定敬京都所司代就任160年記念講演会

第二弾「坂本龍馬暗殺と桑名藩」



美濃高須藩 父 松平^{よしたつ}義建

高須四兄弟

京都守護職

京都所司代

尾張藩 徳川慶勝
よしかつ

一橋家 一橋茂栄
もちはる

会津藩 松平容保
かたもり

桑名藩 松平定敬
さだあき



illust. 鹿角画房(福田彰宏)

松平定敬京都所司代就任160年記念講演会 第二弾「坂本龍馬暗殺と桑名藩」



開催日時・場所

日時:令和7年3月20日(木・祝)13時00分～14時30分
(開場12時30分)

場所:柿安シティホール(市民会館)小ホール(桑名市中央町3-20)

演題

「坂本龍馬暗殺と桑名藩」

講師

桐野作人氏(歴史作家)

申込方法

2月18日(火)9時から
電話または、専用の申込フォーム
定員:300名
(要事前申込:定員に達しましたら
締め切ります。)



松平定敬京都所司代就任160年記念講演会 第二弾「坂本龍馬暗殺と桑名藩」



本物力こそ桑名力



桐野作人著 『龍馬暗殺』



近江屋跡地